

様式第4号（第5条関係）

2015年4月7日

古賀市議会議長

議員名 三好 貴一



2014年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 2014年度政務活動費収支報告書
- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙 1

2014年度政務活動費収支報告書

議員名 三好 貴一

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

項 目	金 額 (円)	支出内訳書の番号
調査研究費	69,710	7,8,10,11,17
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
資料作成費		
資料購入費	65,766	1,2,3,5,6,9,12,13;14,15,16
事 務 費	1,750	4
支出合計	137,226	

3 残額 0円

番号	期 日	項 目	支 出	科 目
1	2014/4/1	新聞代	1,934	
2	2014/5/1	新聞代	1,934	
3	2014/5/1	新聞代	15,960	
4	2014/5/6	研修会会場費	1,750	
5	2014/6/1	新聞代	1,934	
6	2014/7/1	新聞代	1,934	
7	2014/7/10	JR乗車券	10,290	報告書添付
8	2014/7/10	JR乗車券	10,290	報告書添付
9	2014/8/1	新聞代	1,934	
10	2014/8/4	視察宿泊代	19,490	報告書添付
11	2014/8/4	送迎バス	2,500	報告書添付
12	2014/9/1	新聞代	1,934	
13	2014/9/4	日本教育新聞	32,400	
14	2014/10/1	新聞代	1,934	
15	2014/11/1	新聞代	1,934	
16	2014/12/1	新聞代	1,934	
17	2015/2/3	JR乗車券	27,140	報告書添付
		合 計	137,226	

番号	期 日	項 目	支 出	科 目
4	2014/5/6	研修会会場費	1,750	事務費
			1,750	
1	2014/4/1	新聞代	1,934	資料購入費
2	2014/5/1	新聞代	1,934	資料購入費
3	2014/5/1	新聞代	15,960	資料購入費
5	2014/6/1	新聞代	1,934	資料購入費
6	2014/7/1	新聞代	1,934	資料購入費
9	2014/8/1	新聞代	1,934	資料購入費
12	2014/9/1	新聞代	1,934	資料購入費
13	2014/9/4	日本教育新聞	32,400	資料購入費
14	2014/10/1	新聞代	1,934	資料購入費
15	2014/11/1	新聞代	1,934	資料購入費
16	2014/12/1	新聞代	1,934	資料購入費
			65,766	
7	2014/7/10	JR乗車券	10,290	調査研究費
8	2014/7/10	JR乗車券	10,290	調査研究費
10	2014/8/4	視察宿泊代	19,490	調査研究費
11	2014/8/4	送迎バス	2,500	調査研究費
17	2015/2/3	JR乗車券	27,140	調査研究費
			69,710	
		合 計	137,226	

新聞購読料 領収証

三好 貴一 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014年4月分 領収日 4月 / 日
領収金額 ￥1,934

*消費税変更により、4月分から定価(税込)が変わりました。

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083
お申込No. 40113-15443(001)

番号 1

新聞購読料 領収証

三好 貴一 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014年5月分 領収日 5月 / 日
領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083
お申込No. 40113-15443(001)

番号 2

番号 3

社会新報

No. 領収証

三好貴一様

ご購読ありがとうございます

¥ 15,960-

社会新報	2014/4~2015/3月分	¥ 8,400
月刊社会民主	同上	¥ 7,560
	月分	¥

上記代金として領収致しました

社会民主党機関紙宣伝局 2014年5月

分局名

社会新報福岡総局

番号 4

2014年5月6日 財政問題等勉強会

サンピア福岡使用料 (14050円) 内訳

奴間健司	1750円	倉掛小竹	1750円
前野早月	1800円	清原哲史	1750円
内場恭子	1750円	田中英輔	1750円
三好貴一	1750円	吉住長敏	1750円

※ 領収書は、前野報告書に添付

領収書

番号 4

No. 000010903



HOTEL RESTAURANT SPORTS

サンピア福岡

御芳名 (NAME)

前野 早月

様

〒811-3219 福岡県福岡市西福岡4-4-1

TEL. 0940-42-2105 FAX. 0940-42-0167

nisifukuma 4-4-1 fukuoka Fukuoka Japan

部屋番号 (ROOM No.)	ご到着日 (ARRIVAL)	ご出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NTS)	会計番号 (No.)	担当	頁
水仙 朝	2014/05/06	2014/05/06		26081	25 XXXXXXXXXX	1

区分	日付 DATE	明細 DESCRIPTION	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
B	14/05/06	水仙の間(午前)	1	5,300	5,300
B	14/05/06	水仙の間(午後)	1	7,000	7,000
B	14/05/06	水仙 延長料	1	1,750	1,750
--<ご利用額計>-----					14,050
--<ご請求額>-----					14,050



予約金	*予約金	カード	利用券	ポイント	他差引	売掛金
0	0	0	0	0	0	0

(振込先)



御利用金額 TOTAL AMOUNT	御請求金額 TOTAL BALANCE	御返金額 REPAYMENT
14,050	14,050	*****
内消費税額 1,039		

御署名
SIGNATURE

収入印紙

THE SHAKAI SHIMPO

社会新報

2◆18
〔水曜日〕
2015
第4823号(改題4420号)

発行所
社会民主党全国連合
機関紙宣伝局
週刊(水曜日発行)

〒100-0014 東京都千代田区千代田2-4-3
電話(代)03(5527)5755 東京03(40)1-3203
●定価180円 ●1ヶ月700円 ●送料100円

農協改革

TPPへの参加にらみ 農業経営の企業化推進



↑西川農水相(左)にただす吉田党首。

農協改革で与党と全国農協同組合中央会(JA全中)は9日、地域農協へのJ A全中の指導・監督権の廃止と監督部門の独立、農協法に基づく特別認可法人であるJ A全中の一般社団法人への移行などを柱とすることで合意した。これに対し社民党の又市征治幹事長は10日「今回の一連の経

緯は、J A全中の組織いじりに終始し、一体誰のための『農協改革』なのか全く理解できず、今回の決定は極めて遺憾」と批判する談話を発表。安倍政権が農協改革の目的として「農業所得の向上」を掲げていることについて「例えばJ A全中の強制監査権限をなくせば、なぜ

どのようなプロセスで農家所得増につながるのか、全中の組織を転換すればどうして農業が活性化するのか、政府・自民党からは因果関係が全く明らかにされていない」と疑問を呈した。

この問題で吉田忠智党首は9日の記者会見で「こうした押しつけ改革には明確に反対」とキツパリ表明。農協改革について「やはり全中そのものの政治力を削ぐことが最大の目的なのではないか。TPP(環太平洋経済連携協定)に反対しているから、その障害を取り除くこと、あるいは農業への株式会社参入を進めていく、農業に市場原理主義を導入していく、そのため

ければならない」と述べ、政府の姿勢をただした。

税を決めるのは主権者国民 公平公正税制で格差縮小を 「民間税調」が発足シンポジウム

「より巨視的・長期的・客観的な観点からの税制の提言」を目指す「民間税制調査会」の発足シンポジウムが8日、東京・青山学院大に約200人を集め、主権者たる国民が、税制にも「の申す」と鋭打って開かれた。公平・公正な税制への改革などの観点から「政府の提案とは異なるもう一つの選択肢を主権者である国民

◆吉田党首、又市幹事長が指摘

(1) 1951年12月7日 第3種郵便物認可

相次ぐテロ資金対策立法が引き起こす人権侵害の危機 海渡雄一

月刊 社会民主

ISSN 1342-0615

特集

混沌深める国際情勢

- 「終戦」70年を前に考えること 浅井基文
- 集団的自衛権行使が招く「積極的平和」づくりの崩壊 谷山由子
- ウクライナ危機の本質と米国の狙い 成澤宗男
- 親日大統領ジャック・シラクが遺したエスプリ 及川健二

1957年8月7日第二種郵便物認可 2014年12月1日発行 毎月一回1日発行 第715号

番号
3



No.715
12月号

新聞購読料 領収証

三好 貴一 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014年6月分 領収日 6月 / 日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住 所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083
お申込No. 40113-15443(001)

番号
5

新聞購読料 領収証

三好 貴一 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014年7月分 領収日 7月 / 日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住 所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083
お申込No. 40113-15443(001)

番号
6

番号 7 8

領 収 書 No.054539

三好貴一様

ご利用金額 ¥10,290- (クレジット)
上記の金額を預収しました。

購入商品 JR乗車券類
年月日 2014年 7月10日

九州旅客鉄道株式会社
古賀駅POS001発行

領 収 書 No.054549

三好貴一様

ご利用金額 ¥10,290- (クレジット)
上記の金額を預収しました。

購入商品 JR乗車券類
年月日 2014年 7月10日

九州旅客鉄道株式会社
古賀駅POS001発行

番号 9

新聞購読料 領 収 証

三好 貴一 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014年 8月分 領収日 8月 / 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083

お申込No. 40113-15443(001)

番号

10

領 収 証

No. 170

平成26年 8月 4日

三好 貴一 様

金額

¥19,490

但し 視察代一式, 宿泊代
上記の金額正に領収いたしました

収入

印紙

内訳
税抜金額
消費税額
摘要

一般社団法人 岡山県山陽鉄道連盟
〒717-0013 岡山県岡山市山陽区山手420-2
TEL. 0867-44-XXXX 岡山県岡山市山陽区山手44-3002

番号 11

領 収 書

No. 020098

三好 貴一 様

26年 8月 4日

金額	百	千	円
	¥	2500	

但し 8/7~8 送迎バス代

上記の金額正に領収致しました。

収入

印紙

中鉄美

本社営業所
湯原営業所
久世営業所

〒719-3204 岡山県真庭市中原324-2
電話(0867)42-2215・FAX(0867)42-4939

抜者印



ツアー名		コース	
「バイオマスツアー真庭」日程		Aコース 木質バイオマスコース（一泊二日コース）	
ツアー日時		集合場所	
平成26年8月7日（木）～8日（金）		JR岡山駅西口【岡山県岡山市北区駅元町1-1】	
ツアー参加者（団体名）		人数	密担当
福岡県古賀市議会 様		10名（男性6名、女性4名）	前野様
住所		真庭市までの交通手段	乗車手段
福岡県古賀市		真庭市までの交通手段	中 鉄美作バス
視察目的 全国市議会議長会研究フォーラム開催(8/6～8/7)			
タイムスケジュール		視察先	
8月7日(木)		11:30全国市議会議長会終了 ※昼食は済ませて来て下さい	
12:45集合、13:00出発	8名	JR岡山駅西口12:45集合 ※バイオマスツアーバスが待機しております バス前で運転手が受付致します。(岡山IC一落合IC間 高速道路移動)	
14:30頃 真庭市到着		真庭市役所本庁舎到着【住所:真庭市久世2927-2】 ※バイオマスツアーガイドと合流、ここからご案内致します。	
14:50～15:50	60分	真庭市におけるバイオマスタウン構想の概要等(市役所担当課より) 【会場:真庭市三田131「木の駅」勝山木材ふれあい会館】	
16:10～16:50	40分	真庭森林組合【会場:月田ストックヤード】 ①森林の育成状況 ②真庭の林業と木材業について ③森林組合によるバイオマス事業(山林内で低質材のチップ化など)	
17:15～17:45	30分	真庭市役所本庁舎(バイオマスゆららしい公共施設)【真庭市久世2927-2】 ①バイオマスボイラー(冷暖房チップボイラ)導入の庁舎 ②地域資源の活用庁舎 ③太陽光発電、電気自動車充電機設置について	
17:50～	高速道移動	湯原温泉へ向けて移動(米子道久世IC-湯原IC間 高速道路移動) 18:30頃 宿泊先へチェックイン【宿泊先:湯原国際観光ホテル 菊之湯】	
公共交通機関にて2名合流	10名宿泊	高速バス(中鉄北部バス)17:01発 ⇒ 中国勝山駅18:50着 (JRで良い時間はありませんでした) コミュニティバス(まにわくん)中国勝山駅19:20発 ⇒ 湯原温泉19:54着	
8月8日(金)			
8:50ロビー集合、9:00出発		宿泊先出発	
9:10～	高速道移動	米子自動車道 湯原IC-久世IC間	
9:30～10:10	40分	真庭バイオマス集積基地【真庭市目木(真庭産栗団地内)】 ①バイオマス原料の安定供給を目的とした集積施設の見学	
10:30～11:10	40分	真庭市の製材所見学、説明【山下木材:真庭市富尾】 ①山下木材にて製材所内の見学 ②樹皮やおが屑を燃料にして、木材の乾燥工程に利用の様子	
11:20～11:50	30分	旧運番尋常小学校見学【ガイド案内と自由見学】 (明治40年建築の国の重要文化財指定、洋風木造建築の小学校校舎をガイドの案内でご見学。近年では映画のロケにも使われています。)	
12:10～13:00	50分	勝山町並み保存地区自由散策と昼食【会場:田吾作】 (蓮子椿子と白敷の商家が並び、なつかしい面影を今も残している。家々の軒先には色とりどりの草木染めの「のれん」が張り、訪れる人々を優しく迎えている。)	
13:10～14:10	60分	銘建工業㈱本社工場【真庭市勝山1209】 ①バイオマス発電 ②ペレット製造施設	
14:20～14:40	20分	勝山健康増進施設 水夢【真庭市勝山1024】 ①ペレット焚きボイラー使用施設	
14:45～		岡山駅へ向けて帰路 ※16:30頃到着予定	
解散		※交通事情などにより当日の日程、時間の変更が出る場合はご了承くださいませ。	

- 視察代一式:お一人(1泊2日コース)10,700円【2日間バス代、資料代、見学代、8日昼食代、保険代含む】×人数分
- 視察代一式:お一人(1日コース)5,800円【バス代、資料代、見学代、8日昼食代、保険代含む】×人数分
- ※最小催行人数は20名です。人数に満たない場合は、追加料金が必要になります。
- 送迎代(岡山駅⇄真庭市):お一人往復2,500円(片道1,250円)×人数分
- 宿泊料金:お一人(1泊2食付)8,000円(税込8,790円)×人数分【宿泊先:湯原国際観光ホテル 菊之湯】
- 宿泊料金:シングル部屋(1泊2食付)10,000円(税込10,950円)×人数分【宿泊先:湯原国際観光ホテル 菊之湯】
- ※工場見学となりますので歩きやすい靴でお越し下さいませ。
- ※熱中症予防のため、帽子などの日よけ用具、水筒などをご持参ください。水分補給など各自で管理して下さい
- ※料金のお支払いはご請求書を送致します。お振込みにて前払いとさせていただきますのでよろしくお願い致します。
- 真庭観光連盟の地球環境貢献活動(カーボンオフセット事業)
当日ツアーバスの運行総距離をCO2排出量換算をし、当連盟が保有する真庭市内クレジットを活用してCO2をオフセット致します。
その証明については、「バイオマスツアー真庭」ホームページにて約半年に1回の間隔で掲載し、皆様への報告と致します。

■お問い合わせ先
 一般社団法人真庭観光連盟 (担当 [redacted])
 〒719-3201 真庭市久世2927-2 真庭市役所第2庁舎2階
 TEL 0867-45-7111 FAX 0867-45-7112
 [携帯電話]090-2001-3099
 [E-mail] maniwa@jupiter.ocn.ne.jp

■旅行企画・実施
 一般社団法人真庭観光連盟
 岡山県知事登録旅行業地域 -- 367号
 (全国旅行業協会会員)

新聞購読料 領収証

番号

12

三好 貴一 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014年9月分 領収日 9月 / 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083

お申込No. 40113-15443(001)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

番号 13

この受領証は、大切に保管してください。	001508196500	CVS収納用収入印紙貼付欄
	日本教育新聞社	
	金額 32400	
	振込先 銀行 支店	
二依頼人	461724	(お客様用)
三好 貴一		
料金 円		
備考	平成26年4月~ 平成27年3月分 日本教育新聞	14,904

(ゆうちょ銀行)

新聞購読料 領収証

三好 貴一 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2014年11月分

領収日 // 月 / 日
2014年11月分
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083

お申込No. 40113-15443(001)

番号
15

新聞購読料 領収証

三好 貴一 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2014年10月分

領収日 / 月 / 日
2014年10月分
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083

お申込No. 40113-15443(001)

番号
14

番号

16

新聞購読料 領収証

三好 貴一 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014年12月分

領収日 12月 / 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 稲澤 龍造
住所 古賀市花鶴丘3丁目5番17号
TEL 092-940-1081 FAX 092-940-1083

お申込No. 40113-15443(001)

番号 17

領収書

三好 貴一 様

Receipt
領収年月日 2015.-2.-3
金額 ¥27,140

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(30003 2枚)
九州旅客鉄道株式会社

古賀駅
古賀駅-R発行 50005-02

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

参考様式（必要に応じ使用）

支出内訳書の番号 7,8,10,11	
調査研究報告書	
1 名称	岡山県真庭市 木質バイオマス 視察
2 目的	林産材の活用状況と木質バイオマスの活用状況を調査研究
3 実施時期	2014年（平成26年）8月7～8日
4 実施場所	岡山県真庭市
5 参加者	三好貴一、田中英輔、前野早月、奴間健司、倉掛小竹 内場恭子、清原哲史、吉住長敏
6 その他	別紙報告書

岡山県真庭市 木質バイオマス 視察報告

日時 2014年8月7～8日

場所 岡山県真庭市

目的 林産材の活用状況と木質バイオマスの活用状況を調査研究する。

参加者

三好貴一、田中英輔、倉掛小竹、前野早月、吉住長利、清原哲史、内場恭子、奴間健司

視察概要

森林、林業を取り巻く状況は、木材価格の低下が続く中、生産、流通、加工でのコスト縮減や林業を担う事業体、人材の育成の取り組みが進められているが、人口の減少、高齢化などから森林の持つ多面的な機能、循環型社会の実現などの課題の実現が危惧されている。

古賀市内の森林は面積の3割を占め、林業に従事する人は1%にも満たない状況で高齢化も進んでいる状況と聞くことから、真庭市の林産材の活用状況と木質バイオマスの活用状況について視察研究を行った。

- ・真庭市は市の面積の8割が森林（市の面積：828k森林：657k）
- ・地域の豊富な資源である木質資源を活用しカーボンニュートラル社会めざす。
- ・森林から製品化まで域内で完結をめざす。

原木市場：3市場 製材所：30社 製品市場：1市場

- ・木質副産物の活用

地域で発生する製材くず、廃材を有効利用する産業を林業・木材産業の周辺に構築（木質ペレットの生産（ストーブ用）、堆肥の生産）

- ・国のバイオマスタウンの認定

木質副産物だけでなく、家畜排せつ物、食品廃棄物なども含めた活用構想を策定し、国からバイオマスタウンに認定されている。

- ・市民への普及活動

次世代へ継承するためタウンミーティング、体験学習、バイオマスツアーなどを通して幅広い層に理解と関心が深まるよう取り組んでいる

感想

当地は岡山県の北部、鳥取県と県境を接する中国山地の中に位置する。林産業の低迷という環境の中で林業という地域資源を活用し、地域社会の活性化に活用し成果を上げていることに注目した。また、製材所では生の木材を製材から加工し設計、棟上までされているところが印象に残った。古賀市においても様々な産業の連携活用を通し、地域の活性化につなぐ視点が必要と感じた。

参考様式（必要に応じ使用）

支出内訳書の番号 17	
調査研究報告書	
1 名称	京都市廃食用油燃料化施設視察
2 目的	
3 実施時期	2015年（平成27年）2月12日
4 実施場所	京都府
5 参加者	三好貴一、前野早月、仲道誠明
6 その他	別紙報告書

調査研究報告書

1 名称	京都市廃食用油燃料化施設視察見学
2 目的	京都市は、京都市バイオマス活用推進計画を作成し、バイオマスの活用を推進している。廃食用油の燃料化施設を視察し、バイオマス活用の実態と課題を学ぶ
3 実施時期	平成27年2月12日
4 実施場所	京都市南部クリーンセンター
5 参加者	三好貴一 前野早月 仲道誠明
	<p>◆ 京都市廃食用油燃料化施設 係長 菅原良美氏より説明を受ける。</p> <p>平成9年12月開催の地球温暖化防止京都会議（COP3）をきっかけに、京都市バイオディーゼル燃料化事業が始まる。</p> <p>事業効果は、①廃食用油のリサイクル②CO2の排出抑制③自動車廃ガスのクリーン化④生きた環境教育⑤地域コミュニティの活性化⑥河川の汚濁防止⑦資源作物育成による農業活性。現在、一般家庭では約1800の回収拠点で20万ℓ、食堂等事業系で111万ℓを回収。これを精製しバイオディーゼル燃料にして、ごみ収集車140台、市バス93台に使っている。CO2削減効果は年間4000トン。プラントは日立造船。公設公営で8人の職員で運転管理している。</p> <p>平成30年にはバイオガス施設を建設し、現在5つある焼却炉を3つに削減予定。</p> <p>バイオマス活用の意義は、地球温暖化対策であり、このままでは、地球環境への影響がますます大きくなり、自然災害の多発、大規模化が懸念される。廃食用油だけでなく、地域にあるバイオマス資源を活用すればいいのではないか。</p> <p>課題としては、バイオディーゼル100なら軽油税がかからないが、バイオディーゼルを混合した軽油には軽油税がかかるために値段が高い。普及、活用には、国が税制面での優遇措置を図ることも重要。一般家庭からの回収率を上げることも課題。ペットボトルでの回収も検討している。</p> <p>※古賀市でも、廃食用油の回収をしているが、回収方法等に課題があり限定的な事業となっていますが、企業と連携し周知を徹底し地域の協力を願う回収ができればと思います。また、バイオディーゼル燃料では、</p>

車のマフラーに紙を当ててもまったく汚れない状態を知り、いかにバイオディーゼル燃料に切り替えなければいけないか突きつけられたような感じがしました。京都市の理念と実践を参考にし、古賀市の循環型社会形成に活かしたいと思います。